

みどり 水土里ネットみやたけ



昭和25年の上郷用水

現在の上郷用水

・も く じ・



宮竹用水イメージキャラクター
「宮ちゃん」

理事長あいさつ	2
平成18年度通常総代会開会	3
平成18年度予算内容	4
平成16年度決算報告	5
平成17年度21世紀土地改良区創造運動大賞受賞	8
平成17年度各種土地改良事業について	9
県営農業用水再編対策事業について	10
第4回宮竹用水ウォークラリー大会参加者募集	13
組合員の皆様へのお知らせ	14
平成18年度予定表	16

理事長あいさつ ～通常総代会より～



宮竹用土地改良区
理事長 善田晋作

本日はお忙しい、慌ただしい春の準備段階の中で、総代会をご案内申し上げましたところ、曲げてご出席いただきまして、本当にありがとうございます。

今日はまた、南加賀農林総合事務所の山本所長様、そして、いつも何かとご協力いただいております北川部長様にお忙しい中、ご臨席をいただき本当にありがとうございました。

今ほど黙祷をしていただきました鈴木満男さんに対しまして、改めて心からご冥福を申し上げ、当土地改良区にご協力頂きましたことに感謝を申し上げたいと思います。

本年度は、二つ我が土地改良区にとりまして、嬉しいことがありました。一つは、昨年皆様方にもご案内申し上げました、全国水土里ネットより21世紀土地改良区創造運動大賞という全国大賞をいただきまして、本当に良かったなと思っているわけです。もう一つは、今年に入ってからですが、^{すすい}疏水百選、農水省が主催して新しくできました全国で疏水を百ヶ所選ぼうという中で、宮竹用土地改良区も応募致しました。聞きますと、全国から約22万件の投票があったそうで、その中から手取川疏水群ということで、七ヶ用水さんも応募されており、源流が同じということで、手取川疏水群という名称で、この百選の中に入りました。これも本当にありがたいことだと思っておりますし、更に疏水百選に入りました、その責任とそれをずっと維持していかなければならないというような重い仕事もできたなと思っております。

さて、今日は、平成18年度の予算をご審議いただく総代会であります。前年度と比べて、特に主に変った点はございません。お陰様で、平成の大改修と言っているのですが、^{しんがく}県営農業用水再編対策事業の上郷用水宮竹地区における工事の進捗の方は今年の大雪がありましたので、遅れるのではないかと感じておりましたが、お陰様で順調に進んでいる次第でありまして、水が必要な春の時には、十分間に合うという状態であります。

また、平成18年度は、総代の任期満了に伴う選挙が、12月に執行されるわけでありまして、その関係の選挙費用等も予算の中に入っているわけでありまして、特別会計につきましては、特別例年と変わったことはございません。毎年度、農地転用が出ていることは間違いのないわけでありまして、今年度も当初の5万㎡以上のものが今現在出ているわけでありまして、こういう面では大変残念だと思っております。

それから、長い間勤めていただきました中西参事の方から退職をしたいという申し入れがありましたので、受け入れを致しまして、後でご紹介していただきますが、後任の方に石川農林総合事務所長の小松市北浅井町に住んでおられます山岸清二さんを、県の方では定年にはなってませんが、無理を言ってお願いを申し上げ、来ていただくことになりました。実は今日、ご本人も来ていただいておりますので、経歴も兼ねながらご挨拶をしていただくことになっております。

いつも私が申し上げます、土地改良区の使命というものは、必要な時に必要な水量を確実に通すということが最大の責任であるわけです。それに加えまして、先ほど申し上げましたような環境問題等も言われます。そういう面での疏水の問題等があるわけでありまして。それから、平成17年度に閣議決定されました新しい農業基本法に基づくその一環として、資源保全という問題が出てきているわけでありまして。これも平成19年度から実施されるわけでありまして、大変これも我々にとっては、ありがたいことだと思っておりますが、この運営につきまして、どうしたら良いかという大変な問題があるわけでありまして。

以上簡単ですが、開会のご挨拶とさせていただきます。

平成18年度 通常総代会開会

平成18年度通常総代会（第57回）は、平成18年3月23日（木）午後3時より能美市寺井社会福祉センター2階大ホールにおいて、開会しました。（出席総代71名）

初めに、善田理事長が開会のあいさつをし、議長に福田真良氏（第4選挙区）を選出した。平成18年度一般会計予算案等、提出議案11議案を審議し、全議案とも可決されました。

最後に来賓でご臨席を賜りました石川県南加賀農林総合事務所山本良孝所長が祝辞として『近年の農業情勢を見てみますと、農村におきましては、兼業の増加、混住化が進む一方、高齢化が進んで、農業用水路など、土地改良施設の維持管理が大変難しくなっております。国におきましては、このような状況に対応するため、農地、水、環境保全向上対策を掲げ、土地改良施設の維持管理の徹底及び農村環境保全活動の促進を目的に農地、農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動を支援することとなり、農業者や地域住民が集落などの地域単位で活動する組織を対象に国や県が示す活動指針に基づき、草刈りや水路管理、景観保全など、地域における保全管理効果の高い活動に対して助成をしていくものであります。貴土地改良区におかれましては、現在実施中の管理体制整備促進事業との連携、調整を図りながら受益集落においてこうした施策を計画的に導入されることによって、土地改良施設を地域の財産として、集落全体で管理する体制が確立されることを期待しております。』と述べた。

また、平成18年3月31日付で退職する中西隆夫参事が退任の、平成18年4月1日付で事務局長に就任する山岸清二氏が就任のあいさつを述べた。

◆可決された議案は次のとおり

- 議案第1号 平成17年度一般会計歳入歳出補正予算について
- 議案第2号 平成18年度一般会計歳入歳出予算について
- 議案第3号 平成18年度特別会計農地転用決済金予算について
- 議案第4号 平成18年度特別会計職員退職給与金積立金予算について
- 議案第5号 平成18年度特別会計上郷発電事業予算について
- 議案第6号 平成18年度特別会計地域用水機能増進事業予算について
- 議案第7号 平成18年度経常賦課金について
- 議案第8号 平成18年度役員報酬について
- 議案第9号 平成18年度借入金について
- 議案第10号 平成18年度一時借入金について
- 議案第11号 平成18年度歳計現金の預入先について



開会のあいさつをする善田理事長



総代会議長を務めた福田真良氏



提出議案に対し、賛成する出席総代



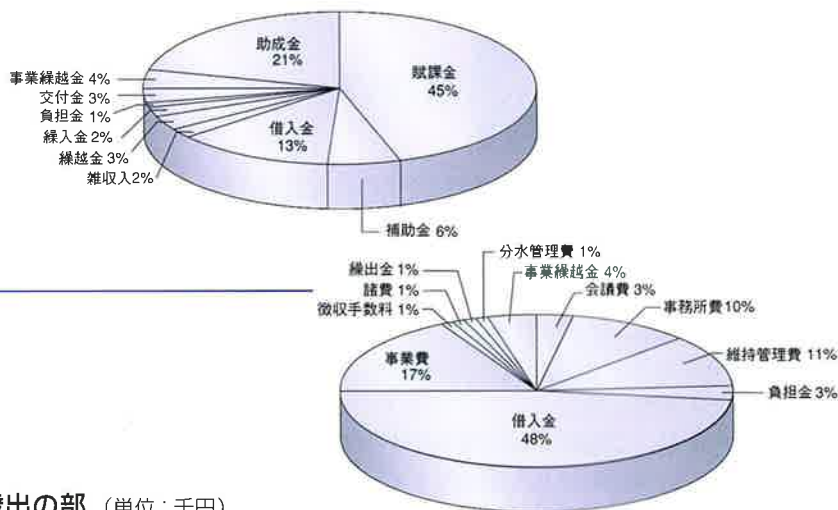
祝辞を述べた山本南加賀農林総合事務所所長

平成18年度 予算内容

■一般会計

歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	賦課金	125,930	△440
2	財産収入	12	
3	補助金	16,760	1,974
4	借入金	36,761	△123,380
5	雑収入	4,886	20
6	繰越金	7,700	△5,949
7	寄付金	1	
8	繰入金	6,822	△1,880
9	負担金	2,400	180
10	交付金	7,200	7,199
11	助成金	57,928	1,946
12	委託費	1,000	△218
13	事業繰越金	10,000	6,292
歳入合計		277,400	△114,256



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	会議費	9,132	2,816
2	事務所費	27,158	△1,241
3	分水管理費	2,380	580
4	維持管理費	30,865	△1,500
5	財産費	1,077	2
6	負担金	8,045	4,021
7	借入金	134,107	△4,942
8	事業費	47,264	△116,326
9	微収手数料	2,390	△140
10	諸費	1,281	△3,500
11	返済金	1	
12	管理体制整備 推進活動費	1,000	△218
13	繰出金	2,000	
14	消費税	200	△100
15	予備費	500	
16	事業繰越金	10,000	6,292
歳出合計		277,400	△114,256

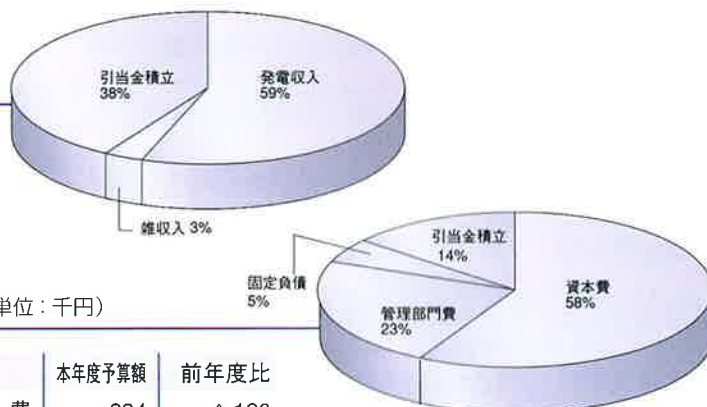
■特別会計 歳入歳出予算額

- 農地転用決済金予算 132,364千円
- 職員退職給与金積立金予算 12,007千円
- 地域用水機能増進事業予算 8,001千円

●上郷発電事業

歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	発電収入	33,670	△30
2	雑収入	1,880	2
3	引当金積立	21,714	△15,450
歳入合計		57,264	△15,478



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	直接費	234	△120
2	資本費	33,208	△525
3	管理部門費	13,253	830
4	固定負債	2,628	△1,890
5	引当金積立	7,941	△13,773
歳出合計		57,264	△15,478

平成16年度 決算報告

■一般会計

歳入の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	賦課金	126,793,650	△196,350
2	財産収入	12,200	△800
3	補助金	15,026,000	△3,000
4	借入金	50,380,000	△1,000
5	雑収入	6,041,260	1,139,260
6	繰越金	26,979,780	14,449,780
7	寄付金	0	△1,000
8	繰入金	111,440,668	△621,332
9	負担金	3,937,149	367,149
10	交付金	7,200,000	
11	助成金	54,463,862	△256,138
12	委託費	1,500,000	
歳入合計		403,774,569	14,876,569

翌年度繰越金（平成17年度へ） 22,449,652円

歳出の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	会議費	6,697,489	△525,511
2	事務所費	20,856,552	△538,448
3	分水管理費	1,543,850	△6,150
4	維持管理費	27,890,726	△474,274
5	財産費	1,071,880	△120
6	負担金	4,281,460	△34,540
7	借入金	247,725,215	△5,388,785
8	事業費	58,216,300	△3,724,700
9	徴収手数料	2,486,535	△53,465
10	諸費	1,347,410	△33,590
11	返済金	0	△1,000
12	管理体制改革推進活動費	1,500,000	
13	繰出金	4,000,000	
14	予備費	21,800	△478,200
15	事業繰越金	3,707,500	3,707,500
歳出合計		381,324,917	△7,573,083

■特別会計

●農地転用決済金

歳入の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	決済金	55,679,346	△654
2	積立金	157,448,839	△1,161
3	雑収入	88,428	△10,572
4	返済金	0	△1,000
歳入合計		213,216,613	△13,387

歳出の部

(単位：円)

款	項	決算額	当初予算比
1	償還金	20,559,812	△188
2	繰出金	100,000,000	△1,000
3	積立金	92,656,801	△11,199
4	貸出金	0	△1,000
歳出合計		213,216,613	△13,387

●職員退職給与金積立金

歳入歳出決算額 9,834,265円

●地域用水機能増進事業

歳入歳出決算額 10,000,031円

■借入金状況 平成16年3月31日現在

平成16年度末借入金残金	1,476,738,593円
--------------	----------------

内訳

土地改良区負担（組合員よりの賦課金より支払い分）	662,916,909円
上郷発電所負担（発電売上金より支払い分）	335,869,950円
市町負担（市町からの助成金より支払い分）	477,951,734円

平成15年度より 191,529,501円の借入金残金減額

●上郷発電事業（平成17年3月31日現在）

貸借対照表

(単位：円)

勘定科目	借方	貸方
【固定資産】	1,667,330,000	130,108,757
土地	12,141,000	
建物	71,128,000	
構築物	878,992,000	
機械装置	705,069,000	
車輦		
備品		
無形固定資産		
減価償却累計額		130,108,757
建設費利子		
【流動資産】	41,421,246	
現金及び預金	39,424,300	
未収金	1,996,946	
【固定負債】		359,973,717
農林金融公庫借入金		112,219,511
農協借入金		223,650,439
他会計借入金		777,767
退職給与引当金		2,158,000
修繕引当金		21,168,000
渴水準備引当金		
【流動負債】		2,275,294
未払費用		2,038,978
職員預かり金		25,965
職員納付金		26,532
未払消費税		183,819
【剰余金】		1,223,340,466
資本剰余金		1,258,360,058
災害準備積立金		
前期欠損金		△35,019,592
【当期損益】		△6,946,988
合計	1,708,751,246	1,708,751,246

損益計算書

(単位：円)

勘定科目	借方	貸方
【発電収益】		33,280,700
発電収益		33,280,700
【その他収入】		4,261,127
雑収入（農地転用より）		3,289,569
雑収入（消費税）		881,888
預金利子		89,670
【直接費】	8,023,475	
人件費	2,256,695	
退職給与引当金繰入	442,200	
修繕費	2,100,000	
修繕引当金繰入	3,024,000	
諸費	200,580	
【資本費】	23,844,359	
減価償却費繰入	12,264,079	
借入金利息	8,698,691	
一般管理費	212,822	
渴水準備引当金繰入		
災害準備積立金繰入		
建設費利子償却	2,668,767	
【管理部門費】	12,620,981	
共通施設維持管理費	9,127,228	
発電所維持管理費	3,493,753	
【当期純利益】（欠損金）		6,946,988
合計	44,488,815	44,488,815

■地積状況 平成17年5月31日現在

年度 市	平成15年度末(m ²)	平成16年度末(m ²)	前年度比(m ²)	備考
能美市	11,983,450	11,898,546	△84,904	農地転用による減
小松市	8,383,641	8,364,219	△19,422	〃
合計	20,367,091	20,262,765	△104,326	

■組合員状況 平成17年5月31日調整

年度 選挙区	平成15年度末(人)	平成16年度末(人)	前年度比(人)	備 考
第1選挙区	545	536	△ 9	
第2選挙区	337	338	1	
第3選挙区	624	621	△ 3	
第4選挙区	361	360	△ 1	
第5選挙区	427	428	1	
第6選挙区	361	374	13	
第7選挙区	211	207	△ 4	
第8選挙区	438	443	5	
合 計	3,304	3,307	3	

第1選挙区	能美市岩本町、灯台笹町、宮竹町、三ツ口町、長滝町、岩内町、火釜町、山田町、三ツ屋町、倉重町、出口町、上開発町、下開発町
第2選挙区	能美市北市町、徳久町、荒屋町、高座町、下清水町、上清水町、三道山町、東任田町、吉光町、新保町、秋常町、末寺町
第3選挙区	能美市湯谷町、石子町、佐野町、牛島町、末信町、寺井町、小長野町、大長野町、小杉町
第4選挙区	能美市五間堂町、中庄町、福岡町、西二口町、浜開発町、下ノ江町、大成町、中ノ江町
第5選挙区	小松市高堂町、蛭川町、松梨町、犬丸町、荒屋町、御館町、梯町、島田町、大島町
第6選挙区	小松市千代町、能美町、一針町、平面町、長田町、野田町
第7選挙区	小松市小島町、長崎町、上牧町、下牧町、鶴ヶ島町、坊丸町
第8選挙区	小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町 能美市和気町、来丸町、辰口町、徳山町

●小松能美土地改良協会功労者表彰:小松能美土地改良協会通常総会にて

当土地改良区より第1区中山武氏(能美市宮竹町:5期)、3区北角耕一氏(能美市佐野町:5期)、同平野茂紀氏(能美市牛島町)の3氏が功労者表彰として、平成18年6月5日に開会された小松能美土地改良協会平成18年度通常総会において西村徹会長(小松市長)より表彰状と記念品が手渡された。

3氏とも5期20年にわたり、総代として土地改良事業の推進、運営に寄与された。

●役員(理事)補欠選挙執行

宮岡金次郎氏(第6選挙区理事:小松市千代町)の死去に伴う役員(理事)補欠選挙は、竹田喜義氏(小松市長田町)以外に候補者がなく、無投票による当選が、平成17年11月23日(月)に開会した平成17年度臨時総代会において承認されました。

なお、任期は前任者の残存期間である、平成19年1月31日までです。



第6選挙区理事
竹田喜義「工務担当」
小松市長田町

■職員人事

退職 平成18年3月31日付 参事 中西隆夫(小松市河田町)
就任 平成18年4月1日付 事務局長 山岸清二(小松市北浅井町)

■平成17年度 21世紀土地改良区創造運動大賞受賞

21世紀土地改良区創造運動大賞の中央委員会は、平成17年9月5日（金）、東京都の全共連ビル内マツヤサロンで開かれ、全国8地区の農政局より地方大賞に選ばれた15の水土里ネットの中から、大賞に水土里ネットみやたけ並びに8つの水土里ネットを選んだ。

21世紀土地改良区創造運動は、「時代とともに歩む“水土里ネット”」を目指して全国の模範となる運動を展開している土地改良区が、平成17年10月26日（水）に開催された第28回全国土地改良大会山形大会において、平成17年度21世紀土地改良区創造運動大賞の表彰を野中広務全国土地改良事業団体連合会会長より受けました。



■疏水百選に認定される —手取川疏水群—（宮竹用水、手取川七ヶ用水）

農林水産省は、平成18年2月2日「^{そすい}疏水百選」選考委員会において、疏水百選の決定を公表しました。

候補地区284地区より、手取川疏水群として、宮竹用水と手取川七ヶ用水が合同で選ばれました。

「疏水百選」の認定伝達式が3月3日に石川県土地改良会館で行われ、県内から選ばれた6用水土地改良区に、水土里ネットいしかわ（石川県土地改良事業団体連合会）小林善隆専務理事から認定証を受けました。

その後、県庁、北陸農政局へ訪問し、杉本勇寿副知事、涌野佐斗司北陸農政局長らと懇談しました。



認定証を受ける善田理事長



涌野北陸農政局長を囲んで、認定された6団体の皆さんで記念撮影（右が善田理事長）



●県内より選ばれた疏水

疏水名	管理者
手取川疏水群（宮竹用水、手取川七ヶ用水）	宮竹用水、手取川七ヶ用水土地改良区
辰巳用水	辰巳用水土地改良区
金沢疏水群	大野庄用水、鞍月用水、長坂用水土地改良区

平成17年度 各種土地改良事業

■国営造成施設管理体制整備促進事業 宮竹用水地区

施設名	場所	事業量	事業費
下郷用水路	能美市東任田町・寺井地内	堤防整備、転落防止柵設置L=265m	3,908千円
宗座排水機場	小松市川辺町地内	除塵機設備補修工N=1式	6,127千円



レーキチェーンの取り換え

県営農業用水再編対策事業

■宮竹用水地域用水対策協議会通常総会

平成18年度宮竹用水地域用水対策協議会総会は、平成18年6月1日(木)に能美市寺井社会福祉センターで開会された。

本協議会会長である西村徹小松市長が「宮竹用水の本体工事も非常に順調に整備を進めさせていただいており、関連する地域用水ということで、本体にある枝の分の整備を進めなければならない。根本的には、地域の皆様方に一番喜んでいただけるような整備をしなければならない。」とあいさつした。

引き続き本協議会の参与であります藤田英司石川県農林水産部農業基盤整備課長が、顧問であります勝山達郎石川県参事の祝辞の代読として「昨年度、農林水産省が実施した『あなたが選ぶ疏水百選』において、手取川疏水群として宮竹用水が選出されたことは誠に喜ばしい。地域の皆様方の用水の愛着心や日頃の管理の賜である。近年は、ゆとり・やすらぎなどの価値観が重要視されることになっている中で、宮竹用水の持っている魅力を発揮し、地域社会に根差した用水作りが求められており、生活に潤いを与える遊歩道や親水公園など、水辺環境の整備にも取り組んでおり、県と致しましても小松、能美両市や水土里ネットみやたけの皆様と連携を取りながら、宮竹用水を地域の大切な財産として、継承発展させるため、最善の努力を尽くして参りたいと考えております。」と述べた。

本協議会では、役員を選任、平成17年度の活動報告、平成18年度の活動計画について審議した。

平成17年度の活動報告の中で、宮竹用水管内にある小学校(10校)4年生を対象に標語を募集したところ、462点の標語が集まり、最優秀賞として、能美市立湯野小学校清水悠暉くんの作品が選ばれた。

また、平成18年度の活動計画の中では、昨年度に引き続き第4回ウオークラリー大会及び第2回清掃ボランティア及び疏水百選認定記念講演を開催することを決めた。

●承認された議案は次のとおり

- 第1号議案 役員を選任について
- 第2号議案 平成17年度活動報告について
- 第3号議案 平成18年度活動計画について

●組織について

新たな組織の方は次の方々

- 顧問 勝山 達郎 (石川県参事〈農林担当〉)
- 参与 中川 哲夫 (“ 農林水産部農地企画課長)
- “ 藤田 英司 (“ “ 農業基盤整備課長)
- “ 森田 正春 (“ 南加賀農林総合事務所土地改良部長)
- 理事 成田進一郎 (辰口町土地改良区理事長)
- “ 安田 公平 (石川県南加賀農林総合事務所長)

※敬称省略



あいさつする西村会長 (小松市長)



祝辞を述べる藤田参与
(県農林水産部農業基盤整備課長)



事務局の説明を聞く協議会の皆さん



平成18年最優秀標語作品の発表

◆平成17年度施工状況

能美市灯台笹町・宮竹町地内	上郷用水	水路工	L = 1,193 m
〃 宮竹町・三ツ口町地内	〃	管理通路舗装工	L = 242 m
〃 北市町地内	荒川用水	水路工	L = 560 m
小松市高堂町地内	河原用水	〃	L = 196 m

上郷用水
水路工



着工前



上郷用水
水路管理通路舗装工



着工前



荒川用水
水路工



着工前



河原用水
水路工



着工前



■第3回宮竹用水ウォークラリー大会結果

昨年開催された第3回宮竹用水ウォークラリー大会は、10月1日(土)に能美市総合文化会館(タント)を発着点に開催致しました。

今回のコースは6km、うち600m区間を前回に引き続きゴムボート下りを行いました。

コース中には、チェックポイントを10カ所設け、宮竹用水や地域に関するクイズや植栽、輪投げゲーム等を設置し、ウォークラリーを楽しみました。

参加数82チーム、251名(大人155名、子供96名)が参加した。



選手宣誓



植栽の様子



ゴムボート下りの様子

◆ウォークラリー順位表

順位	チーム名	代表者	住所	タイム得点	課題得点	総合得点
優勝	アルコース	福田 正治	川北町	100	94	194
準優勝	くるちゃんクラブ	辻川 哲也	能美市	87	104	191
3位	みずほJAPAN	宮坂 昭春	金沢市	98	89	187
4位	たかひろチーム	東森 好枝	能美市	84	102	186
5位	キングとキング	松田 吉弘	川北町	98	87	185
6位	かが森林組合	上田 伸栄	小松市	97	88	185
7位	エムシス	高山 辰彦	金沢市	96	89	185
8位	KEI	柿原真由美	能美市	89	95	184
9位	KOU	柿原 勲	〃	88	95	183
10位	カタクサ	朝倉 寿一	金沢市	100	82	182
ブービー	きたがわファミリー	北川 英志	能美市	46	49	95

※総合得点と同じ場合は、タイム得点の高い方が上位となっております。※代表者名敬称省略

■第1回清掃ボランティアを開催しました

昨年開催された第1回清掃ボランティア(クリーンアップ作戦)は、7月30日(土)、能美市北市町地内の東レ石川工場南側を流れる下郷用水、約700m区間において家族連れら約100人が参加し、2トントラック1台分のゴミを拾い集め、清掃活動に汗を流しました。

清掃後、落差工で網を使って魚を捕るなど用水に親しみ、捕れた魚について石川県内水面水産センターの五十嵐研究主幹から子供達に紹介し、用水への関心を高めました。



捕れた魚を子供達に説明



水路掃除の様子

小松市内の用水沿いや田園風景、
 周辺施設を散策しながら、
 家族やグループで
 ウォークラリーを
 楽しんでみませんか？

**参加費
無料**



第4回 宮竹用水 ウォークラリー大会開催

開催日時 平成18年9月2日(土)
集合場所 小松市民センター

特別企画
西川用水ゴムボート下り
 (予定)

7:30～ 受付開始
 8:00～ 開会式

応募方法
 小学生以下を対象(保護者同伴)としますが、一般参加も自由とします。ただし、小学生の単独チームでは、申し込みできません。

締め切り
 平成18年8月中旬まで
 100チーム程度(300名)
 ただし、予定人数に達し次第締め切ります。

応募方法
 1チーム2～4名で応募してください。申し込みは下記ホームページ、または宮竹用水土地改良区事務所、小松市農務課、能美市役所各庁舎窓口センターに申込用紙がございますので、郵送またはFAXで受け付けします。

表彰
 上位10チームのほか、ラッキー賞があります。



宮ちゃん
 (宮竹用水イメージキャラクター)



**参加賞
あるよ**



主催:宮竹用水地域用水対策協議会(石川県・小松市・能美市・関係団体)
 TEL.0761-57-0113 FAX.0761-57-4191 〒923-1121 能美市寺井町レ135
 ホームページ <http://www.miya-you.or.jp>
主管:宮竹用水ウォークラリー実行委員会

組合員の皆様へのお知らせ

●平成18年度土地改良区運営事項

1. 経常賦課金

区分	10アール当たり賦課金	賦課基準日	徴収期日
第1期分	10/10 3,150円	4月1日現在	5月30日
	9/10 2,835円		
第2期分	10/10 3,150円		11月30日
	9/10 2,835円		

内訳

10アール当たり賦課金	当該地区
10/10 6,300円	能美市管内(和気町、大成町を除く) 小松市管内(上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部を除く)
9/10 5,670円	能美市和気町、大成町 小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町の一部、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部

2. 農地転用決済金

(1) 農地転用決済金	m ² 当たり	562円	坪当たり1,857円
(2) 雨水排水放流負担金	m ² 当たり	20円	一般住宅で1,000m ² 以下のもの
		24円	会社、工場等の営利目的のもの 一般住宅で1,000m ² を超えるもの
(3) 申請手数料	一筆につき	1,000円	

※地目変更(埋め立て等)をする場合は必ず届け出をし、上記(1)～(3)までのものを納めなければ土地改良区の台帳から除外されないため賦課金がかかります(届け出用紙は土地改良区事務所にあります)。また、年度内は上記(1)～(3)までのものを納めても4月1日を賦課基準日としておりますので当該年度は賦課金がかかります(翌年度から除外となります)。

3. 生活排水放流負担金

区分	規模	金額	申請更新手続き
1. 一般住宅		免除	新規申請後、翌年に継続申請で永久扱い
2. 会社、工場、事務所等	1人槽当たり	5,000円(一時金)	新規申請後、翌年に継続申請後3年ごとに継続申請
3. 飲食店、旅館、病院、スーパーマーケット等		6,000円(一時金)	
4. 工場、ガソリンスタンド等の油水分離槽からの放流	1槽当たり	5,000円(年間)	〃
5. 団地造成及び開発等	1区画当たり	35,000円(一時金)	なし
6. 申請手数料	1申請につき	1,000円	

※下水道への放流は申請の必要はありません。また、下水道へ切り替えた場合は土地改良区へお知らせ下さい。

4. 用排水路敷使用負担金

区分	負担金額	申請更新手続き
1. 一般	免除	新規申請後3年ごとに継続申請
2. 営業目的1(使用面積1坪以上の場合)	坪当たり年間1,500円	
3. 営業目的2(使用面積1坪未満の場合)	一律年間1,500円	
4. 申請手数料	1,000円	

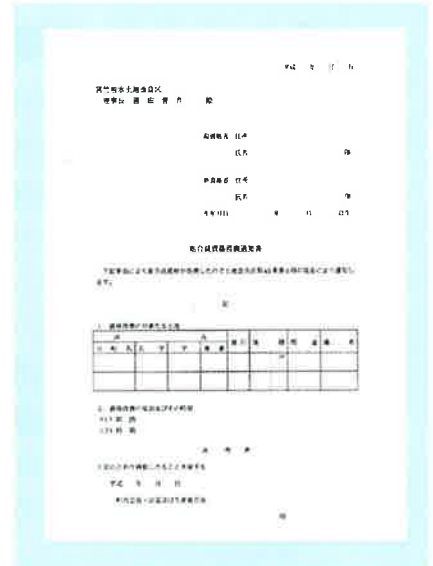
※当土地改良区が管理する水路敷を使用(通路用の橋を設置等)する場合は必ず届け出をお願いします。

5. 組合員資格得喪通知書の提出について (耕作者反別移動届)

耕作面積及び組合員名義の移動がありましたら、その都度、組合員資格得喪通知書に移動前、移動後の氏名を記入及び捺印し、当該移動地区の代表者（町内会長、町会長又は生産組合長）の記名捺印のうえ提出して下さい（用紙は土地改良区事務所にあります）。

なお、農地転用については、転用申請の一式書類に含まれているため組合員資格得喪通知書（耕作者反別移動届）を提出する必要はありません。

※名義の変更があった場合に届け出がないと新しい資格者ではなく、旧資格者に賦課金がかかります。



組合員資格得喪通知書様式

6. 水路への転落事故防止及びゴミの 投棄防止について

幹線水路への通水に伴う各支線水路への水かさも増す時期となりました。各地区を流れる用排水路への転落事故防止（特にお年寄りや小さなお子さんがおいでの方で、付近に水路が流れている方はご注意下さい）と水路へのゴミ及び築堤の草等を捨てないようにお願い致します。



ゴミ投棄防止を呼びかける立て看板



転落防止を呼びかけるポスター

7. 公共下水道放流について

近年、公共下水道事業が各地区で完了しております。これまでのように、直接生活排水を水路へ放流すると、ますます水質が悪くなります。

きれいな水を取り戻し、美しい自然を守るためにも、公共下水道事業完了地区の方は下水道への放流をお願いします。

●第5選挙区総代 鈴木満男氏・第8選挙区総代 中川幸信氏 急逝

第5選挙区総代（小松市高堂町）の鈴木満男氏（享年65歳）は平成18年2月20日に、第8選挙区総代（小松市上八里町）の中川幸信氏（享年72歳）は平成18年4月9日ご逝去されました。

鈴木氏は昭和62年1月から総代（5期）、平成7年2月から平成11年1月まで監事（2期）を歴任。中川氏は昭和62年1月より総代（5期）に就任。両氏とも地域農業の発展並びに土地改良区運営にご尽力され、役職員及び地元農家の方にとりまして、これからの農業振興に対するご活躍を期待しておりましたが、この度の急逝が惜しまれます。

ここに深く哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り致します。

平成 18 年度 予定表

- 7月 管内幹線水路築堤草刈り実施（各日曜日）、第2回清掃ボランティア（能美市吉光、東任田町地内下郷用水：29日）
- 8月 旧盆（15日、16日は休業）
- 9月 第4回宮竹用水ウオークラリー大会（小松市民センター周辺西川用水ほか：2日）
水量毎秒 10.20トン→毎秒 4.87トン（かんがい期水量から非かんがい期水量：11日）
- 10月 秋の停水（9月末より1週間）、豊年講秋季大祭（白山比 神社：24日）
- 11月 平成 18 年度臨時総代会、経常賦課金第2期分納入期限（30日）
- 12月 任期満了に伴う総代選挙、仕事納め（28日）
- 1月 仕事始め（4日）、平成 18 年度第2回臨時総代会（任期満了に伴う役員選挙）
- 3月 平成 19 年度通常総代会（第58回）、春の停水（1週間）、水路愛護実施（各日曜日）

平成 18 年：宮竹用水標語が決まりました。 最優秀賞

『ふるさとの 命育む 宮竹用水』

能美市立湯野小学校 清水 悠暉くん



宮ちゃん

●優秀賞

『白山の 恵みの流れ 宮竹用水』	能美市立辰口中央小学校	東 夏実さん
『命の水 守るもよごすも わたしたち！』	〃 浜小学校	橋本 紗希さん
『じいちゃんの 田んぼを支える 宮竹用水』	〃 福岡小学校	山田有里菜さん
『用水の きれいな水で 米育つ』	〃 栗生小学校	渡辺 雄也くん
『宮竹の 用水流れ 歴史あり』	〃 宮竹小学校	善田穂乃花さん
『宮竹用水 豊かな恵みを ありがとう』	小松市立犬丸小学校	大村 紗世さん

●佳作

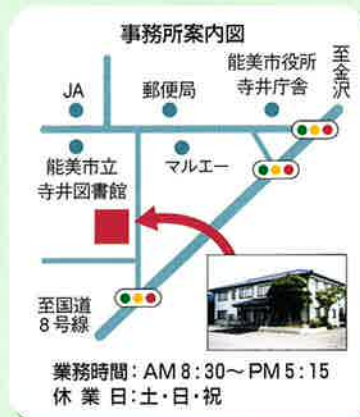
『我が町の 宮竹用水 力の水』	小松市立荒屋小学校	前吉 夏輝さん
『用水で つながっている 命のわ』	〃 能美小学校	間野 大佑くん
『宮ちゃん隊 増やして守ろう 宮竹用水』	能美市立寺井小学校	中山 遠也くん

●編集後記●

昨年度は、21世紀土地改良区創造運動全国大賞や疏水百選に選ばれるなど、宮竹用水においては大変輝かしい年でありました。

宮竹用水では、様々なイベントを企画しておりますので、組合員の皆様にも参加いただき、少しでも宮竹用水の役割を知っていただけたらと思います。

手取川疏水群・宮竹用水を地域の皆様と共に守っていきましょう。



広報・水土里ネットみやたけ
第 8 号

■発行
平成 18 年 7 月 11 日

■発行所
宮竹用水土地改良区
〒923-1121
石川県能美市寺井町レ135
TEL (0761) 57-0113
FAX (0761) 57-4191
<http://www.miya-you.or.jp>
E-mail: info@miya-you.or.jp

■編集
宮竹用水土地改良区事務局

■制作
北國新聞社出版局